



I・V・Aレポート

認定No. ニックネーム:

No.311

ママ

タイトル:

親バカトマト

トマト耕房小野さんへ行って来ました。

トマトは病気や輸送が大変で、途中菊作りをしたが、背の高い菊だった為、いわきでは需要がなく3年で辞めたとの事です。

トマトは“はいろカビ病”になったりと大変だが、消毒しない栽培法をしているそうです。

名前の“親バカトマト”まごころ込めて大切に育てる事に例えて、そう名付けたそうです。

いわきには“桃太郎トマト”もありますね。こどものトマトの例えですね。

あと、栽培法で守ってるのは、種を撒いた時の土は使わないで入れ換えるとの事で、小野さんのトマトへのこだわりが感じられました。

親バカトマトは皮が厚くしっかり、どっしりとした歯ごたえ抜群で、野菜そのものの味がしました。小野さんのトマトを沢山のの人に広めたいと思いますので、これからも美味しいトマトを作り続けてほしいと思います。

